

学校だより

南小っ子

令和元年度 No.4

糸魚川市立南能生小学校

令和元年7月10日

児童数25名

電話 568-2011

豊かな自然や体験とともに 人間形成を

校長 金子 浩子

今年は、4月初旬に雪が降ったからでしょうか。6月下旬まで、高い山に残雪が見え、例年より雪解けが遅かったように感じます。残雪と濃い緑とのコントラストが美しい山を眺めて通勤していましたが、いよいよ夏到来。残雪も消滅してしまいました。

6月、水泳授業の開始に、「気温・水温が低いかな？」と心配しましたが、子どもたちは元気いっぱい水しぶきを上げ、水泳授業を楽しんでいます。そして、このごろは泳力の伸びが見られ、子どもたちから嬉しい報告も聞こえてきています。

さて、当校を訪れる方々、支援員や大学院生から「子どもたちが素直で、伸び伸びしていますね」など、お褒めの言葉をいただくことが多々あります。小さな学校ゆえに、一人ひとりの出番が多く、また頑張ることで認めもらえること、温かな人間関係が根底にあることなどがその要因と考えます。大きな学校では、集団に埋もれてしまう子もいます。しかし、この南小では、家庭や地域に支えられて一人ひとりがかけがえのない存在として育てられ、人間形成が図られていることを実感します。

「学校も地域の力に」と、学校運営協議会の取組の一つとして、各地域の花植えを



を行っています。その1つとして高倉地域のフラワーロードに全校児童で出掛け、活動してきました。「地域を知る」、「地域を愛する子どもを育てる」活動の一環です。勤労生産的な体験をとおり、心も体も育っています。また、通勤途中の各地域の花壇の花も盛んに咲き誇っています。花の色鮮やかさと共に、子どもたちの活動にたくましさを感じるこのごろです。



ふれ愛交流会

6月20日(木)1年生から4年生が、榎・藤後 松の実会と、溝尾 長寿会の皆さんと交流会を行いました。

4年生が司会を行い、なごやかな雰囲気です。まずは、輪投げです。投げ方を教えてもらい、高得点を目指して投げますが、なかなかうまくいきません。子どもたちは、コツを教えてもらいながら輪投げを楽しみました。老人会の皆さんはそれぞれの投げ方をされますが、どの方も全身を使って投げ、すごい運動量です。子どもたちは感心したりびっくりしたりしていました。その後、ゲートボールを楽しみました。こちらでも打ち方を教えていただきながら、ゲートを通すゲームに挑戦。ここでも、老人会の皆さんの技が光りました。

老人会の皆さんはとてもお元気で、子どもたちにエネルギーを与えてくださるほど、パワフルでした。子どもたちには、年代の違う方と交流することで、社会性が育まれ、このような交流は「心を豊かにする」機会でもあります。

閉会のあいさつで、溝尾の市川栄一さんから「地域の宝、南小の子どもたちをみんなで見守り育てていきましょう」とのお話が嬉しく、心に残りました。

榎・藤後 松の実会や溝尾 長寿会の皆さまのご協力に、感謝申し上げます。



7月の主な予定

- 10日(火) 泳力発表会
PTA 全体会・学年懇談
- 12日(金) 地区子ども会
- 17日(水) クラブ③
- 24日(水) 第1学期終業式
- 26日(金) 市親善水泳大会
- 29日(月) プール開放①
- 30日(火) プール開放②

8月の主な予定

- 2日(金) プール開放③
- 5日(月) プール開放④
- 13日(火)～16日(金) 学校無人化
- 23日(金) 陸上課外①(3年生以上)
- 25日(日) PTA 奉仕作業・親子活動
- 26日(月) 陸上課外②
- 28日(水) 2学期始業式
- 30日(金) PTA 役員会・全体会